

21日 水曜

民数



26:35 エフライム族の諸氏族は、それぞれ、次のとおりである。シュテラフからはシュテラフ族、ベケルからはベケル族、タハンからはタハン族。

26:36 シュテラフ族は次のとおりである。エランからはエラン族。

26:37 これらがエフライム人諸氏族で、登録された者は、三万二千五百人であった。これがヨセフ族の諸氏族である。

26:38 ベニヤミン族の諸氏族は、それぞれ、ベラからはベラ族、アシュベルからはアシュベル族、アヒラムからはアヒラム族、

26:39 シュファムからはシュファム族、フファムからはフファム族。

26:40 ベラの子はアルデとナアマン。アルデからはアルデ族、ナアマンからはナアマン族。

26:41 これらがベニヤミン族の諸氏族で、登録された者は、四万五千六百人であった。

26:42 ダン族の諸氏族は次のとおりである。シュハムからはシュハム族。これらがダン族の諸氏族である。

26:43 シュハム人の全諸氏族で、登録された者は、六万四千四百人であった。

26:44 アシエル族の諸氏族は、それぞれ、イムナからはイムナ族、イシュウィからはイシュウィ族、ベリアからはベリア族。

26:45 ベリア族のうち、ヘベルからはヘベル族、マルキエルからはマルキエル族。

26:46 アシエルの娘の名はセラフであった。

26:47 これらがアシエル人諸氏族で、登録された者は、五万三千四百人であった。

26:48 ナフタリ族の諸氏族は、それぞれ、ヤフツェエルからはヤフツェエル族、グニから

はグニ族、

26:49 エツェルからはエツェル族、シレムからはシレム族。

26:50 これらがナフタリ族の諸氏族で、登録された者は、四万五千四百人であった。

26:51 以上が、イスラエルの子らの登録された者で、六十万一千七百三十人であった。

26:52 【主】はモーセに告げられた。

26:53 「これらの者たちに、その名の数にしたがって、地を相続地として割り当てなければならない。

26:54 大きい部族にはその相続地を大きくし、小さい部族にはその相続地を小さくしなければならない。それぞれ登録された者に応じて、その相続地は与えられる。

26:55 ただし、その地はくじで割り当てられ、彼らの父祖の部族の名にしたがって受け継がなければならない。

26:56 その相続地は、大部族と小部族の間で、くじによって決められなければならない。」

26:57 さて、レビ人で氏族ごとに登録された者は、次のとおりである。ゲルシオンからはゲルシオン族、ケハテからはケハテ族、メラリからはメラリ族。

26:58 レビ諸氏族は次のとおりである。すなわち、リブニ族、ヘブロン族、マフリ族、ムシ族、およびコラ族。ケハテはアムラムを生んだ。

26:59 アムラムの妻の名はヨケベデで、レビの娘であった。彼女はエジプトでレビに生まれた者で、アムラムにアロンとモーセと彼らの姉ミリアムを生んだ。

26:60 アロンにはナダブとアビフとエルアザルとイタマルが生まれた。

26:61 ナダブとアビフは【主】の前に異なる火を献げたときに死んだ。

26:62 登録された者は、生後一か月以上の男子すべてで、二万三千人であった。彼らは、イスラエルの子らとともに登録されなかった。イスラエルの子らの中に相続地が与えられていなかったからである。

26:63 以上が、エリコをのぞむヨルダン川のほとりのモアブの草原で、モーセと祭司エルアザルがイスラエルの子らを登録したときに登録された者たちである。

26:64 しかし、この中には、シナイの荒野でモーセと祭司アロンがイスラエルの子らを登録したときに登録された者は、一人もいなかった。

26:65 それは【主】がかつて彼らについて、「彼らは必ず荒野で死ぬ」と言われたからである。彼らのうち、ただエフンネの子カレブとヌンの子ヨシュアのほかに、だれも残っていなかった。

人口が増えている部族はルベン族やシメオン族の一部が罪を犯したときに、同調しなかったのです。主は憐れみによって祝福されました。信仰が不完全な者であっても、主の判断に任せつつ、主に従いましょう。

主は大きい部族、小さい部族を考慮なさいます。他の人を見て羨ましがする必要はないのです。レビ人に関しては他の部族のような割り当て地がありませんでしたが、それは彼らの奉仕が大切なのでそれに専念するためでもあります。

イスラエルは主の命に従わなかったため、約束の地に入れるのは、カレブとヨシュアだけでした。あなたはどうか。

①御心は ②思いは ③生き方は ④行動は